

20. その他の男性生殖器がん

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし

○

	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) / 昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法	放射線療法 体外照射		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
								治療内容	治療実績	医師の 専門 分野		
1	泌尿器科	7	1	状況	○	○	初期の症例について、は出来るだけの低侵襲治療を選択しています。進行癌については、積極的にリンパ節廓清などの手術治療を含めた、化学療法、放射線療法を組み合わせた集学的治療で対応しています。	ア	泌尿器科 http://www.oph.gr.jp/medical/treatment/hinyou/	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	あり	あり		イ	http://			
2	放射線治療科	2	2	状況		○	泌尿器科と連携し、3次元放射線治療を行っています。	ア	放射線治療科 http://www.oph.gr.jp/medical/treatment/housha-t/index.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績		なし		イ	http://			
3				状況				ア	http://			
				実績				イ	http://			
4				状況				ア	http://			
				実績				イ	http://			
5				状況				ア	http://			
				実績				イ	http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:陰茎がん 陰茎がん
------------------------------------	----------------